



梅津義政 &lt;y.umetu@gmail.com&gt;

## 関山街道フォーラム～メルマガ号外版(2013年1月10日)

1件のメッセージ

Shinya Nakano <s\_nakano@nkconsul.co.jp>  
To: "Undisclosed-Recipient;"@beat-fx.com

2013年1月10日 19:12

関山街道フォーラム ～メルマガ号外～  
(配信日:平成25年1月10日)関山街道フォーラム協議会  
関係各位みやぎ街道交流会 様よりご案内です。  
↓↓↓

宮城資料ネット・ニュース 182号(2013年1月8日)

「被災文化財救援活動について考える会」東京で開催  
1月23日・2月4日・2月22日

宮城資料ネット事務局の佐藤大介です。震災以来のご支援に改めて感謝申し上げますとともに、今年も引き続きご支援のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

新年最初のニュースは、東京文化財研究所(台東区上野公園 13-43)を会場に、1月23日、2月4日、2月22日の三回に分けて開催される「被災文化財救援活動について考える会 語ろう!文化財レスキュー —被災文化財等救援委員会公開討論会—」のご案内です。

東日本大震災における、被災文化財(未指定含む)への対応については、いわゆる文化財レスキュー事業(事務局:東京文化財研究所)における対応が続いております。宮城資料ネットは、構成組織の一つです。また主催者からの趣旨文にもあるように、被災地では様々な活動が展開されています。今回の集会は、その経験を共有し、次の災害に活かしていくことが目的です。

日程及び内容の詳細については、本ニュース末尾、および添付ファイル、東京文化財研究所公式サイトをご覧ください。一般参加可能ですが、いずれの日程も一週間前までの事前申込となっておりますので、よろしくお願いいたします。

◇第1日 1月23日(水) 10:00～16:30  
参加申し込み締め切り \* 1月16日(水) \*  
◇第2日 2月4日(月) 10:00～16:30  
参加申し込み締め切り \* 1月28日(月) \*  
◇第3日 2月22日(金) 10:00～16:00  
参加申し込み締め切り \* 2月15日(金) \*\* 東京文化財研究所  
[http://www.tobunken.go.jp/japanese/rescue\\_sympto\\_130123.html](http://www.tobunken.go.jp/japanese/rescue_sympto_130123.html)\* 申込・問い合わせ  
申し込み用紙(「参加申込用紙」doc・PDFファイル)を救援委員会事務局宛にe-mailまたはfaxでお送り下さい。東北地方太平洋沖地震被災文化財等救援委員会 事務局  
TEL: 03-3823-2245, FAX: 03-3823-4939  
E-mail: [jimukyoku01@tobunken.go.jp](mailto:jimukyoku01@tobunken.go.jp)

なお宮城資料ネット事務局からは、下記の日程で公開討論に登壇いたします。

・1月23日(第1日)  
1. 文化財のジャンルとレスキュー活動 佐藤大介  
2. 必要とされる技術 -2) 応急処置 天野真志・2月22日(第3日)  
5. 体制 -1)被災地 佐藤大介

東日本大震災対応としての委員会は今年度末で終了する予定ですが、読売新聞1月5日付け朝刊によれば、新年度からは次の災害に備えた常設組織が結成されるとのことです。討論会で私たちの経験を伝えるとともに、新たな組織にも貢献できればと考えております。

---

被災文化財救援活動について考える会  
語ろう！文化財レスキュー —被災文化財等救援委員会公開討論会—

日時：平成25年1月23日(水)、2月4日(月)、22日(金) (3日間)

場所：東京国立博物館平成館大講堂

主催：東北地方太平洋沖地震被災文化財等救援委員会

開催趣旨：

東北地方太平洋沖地震被災文化財等救援委員会は平成23年3月11日に発生した大地震により被災した文化財の救出活動を実施してきました。この間、被災した博物館・資料館等施設や個人住宅からの文化財の緊急避難と応急的保存処置を行い、それらが所蔵者の手に戻るまでの期間安定的に保管されるための環境整備を進めてきました。

この救援委員会は、緊急時の対応を任務として設置されたもので、平成25年3月をもってその役目を終えようとしています。もちろん、未だに救出されていない文化財があり、安定保管に関しても多くの課題が残されています。

そうした中で、私たちは今回の経験をもとに、今後繰り返し発生すると予想される自然災害から文化財を護り、被害が生じた時の緊急対応について、有効な提言を行う責任を負っています。しかし、救援委員会は数多くの機関・団体によって構成されているため、様々な立場からの文化財救出活動への参加は、様々な視点を生み、様々な評価と展望を作り出しています。一方、必ずしも救援委員会に加わらずに文化財救出と保存処置の活動をしてきた人たちもいました。

真に有効な提言を実現するために、今回の文化財救出活動にかかわったより多くの人びとの意見を収集し、また自由に討論していただく場として、3日間にわたる公開の討論会を開催することにしました。皆様の奮ってのご参加をお願い申し上げます。

■討論の形式：

自然災害の発生による文化財の被災とその救出活動を

- 1)自然災害発生前(事前の日常的準備)
- 2)発生直後(救援活動の始動)
- 3)救援活動実施期間
- 4)救援活動以後

という時間軸で捉えつつ、設定した個別のテーマについて、コーディネーターを1人置き、4～5人で討論を行います。第3日目に討論を通じて出された意見を総括し、今後の防災、震災時の緊急対応に備えた問題提起を行うことにします。必要に応じ、随時会場参加者からも意見を述べていただきます。特に救援委員会に所属しない団体及び個人の方々の参加と発言を期待します。

■セッションと日程：

第1日 1月23日(水) 10:00～16:30

◇参加申し込み締め切り：\*1月16日(水)\*

10:00 主催者あいさつ

10:10 趣旨説明

1. “文化財”のジャンルとレスキュー活動

10:30 救わなければいけなかったのは何だったのか：

私たちにできた事；できなかった事

(地域における文化財概念の広がり；参加組織の広がり)

12:00 休憩(昼食)

2. 必要とされる技術(1)

13:00 1)防災体制の効果と課題

(リスクマネジメント；免震・耐震等設備の向上；技術的トレーニング)

14:00 2)応急処置

(作業手順と技術の確立；科学的妥当性と現場における現実的判断)

15:00 休憩

15:20 3)保管環境

(避難場所の確保と保管環境のコントロール)

17:00～ 情報交流会(懇親会)会費 ¥1,000

◇第2日 2月4日(月) 10:00～16:30

\*参加申し込み締め切り：1月28日(月)\*

3. 必要とされる技術(2)

10:00 4)放射能汚染地域での救出活動

(実情把握の方法と技術的課題；今後の展望)

11:00 5)活動記録と救出文化財データベース

(経験の蓄積；分析；伝承；文化財としての価値を回復するためのリスト)

12:00 休憩(昼食)

#### 4. 人材

13:30 1) 救出活動

(専門的技術と判断力; 人材の活用; 育成)

14:30 2) マネジメント

(事務局; 現地本部; 作業現場; 各団体内部)

17:00～ 情報交換会(懇親会)会費 ¥1,000

◇第3日 2月22日(金) 10:00～16:00

参加申し込み締め切り: 2月15日(金)

#### 5. 体制

10:00 1) 被災地

(県内の連携体制: 行政; 被災博物館・資料館等; 個人所蔵者)

11:00 2) 全国レベルの救援体制

(救援委員会の連携体制; 各県との連携; 文化庁等との連携)

12:00 休憩(昼食)

#### 6. 総括と問題提起 —“次”に備えて—

13:30～ 総合討議

15:30 閉会のあいさつ

16:00～ 情報交換会(懇親会)会費 ¥1,000

#### ■参加の申し込み:

1) 申し込みの方法

申し込みは救援委員会事務局宛にe-mailまたはfaxでお送り下さい。(別紙申し込み用紙)

e-mail: [jimukyoku01@tobunken.go.jp](mailto:jimukyoku01@tobunken.go.jp)

fax: 03-3823-4939

2) 参加申し込み締め切り

第1回 1月23日(水) 締め切り=1月16日(水)

第2回 2月4日(月) 締め切り=1月28日(月)

第3回 2月22日(金) 締め切り=2月15日(金)

\* 当日は参加者各自で申込受付メールの出力紙をご持参いただき、東京国立博物館西門受付にてご提示ください。

#### 参加費:

討論会のみ、無料

情報交換会(懇親会) ¥1,000 (自由参加)

#### \* 平成23年度活動報告書の配布:

公開討論会にご参加いただいた方には、お一人につき1冊、『東北地方太平洋沖地震被災文化財等救援委員会 平成23年度活動報告』(314ページ)をさし上げます。

☆-----☆

<メルマガ事務局(広報・編集部会)からのお知らせとお願い>

・本メールマガジンへのご意見、情報提供等や

・本メールの配信先の追加・変更、配信停止を希望の方は

お手数ですが、メルマガ事務局(又は広瀬市民センター)までご連絡をいただきますようお願いいたします。

☆-----☆